

弊社のK18ポストピアスについて

弊社の中でダントツの出荷数を誇るのは、K18ポストピアスです。

その数量は、月間で万を超え、年間では数十万個になる見込みです。

アクセサリ専門店では、単価の安いものでないと売れないという傾向がありませんか。

例えば、¥1,000以下・¥1,200以下・¥1,500以下・¥1,900以下のいうように。

弊社のK18ポストピアスの平均単価は、¥2,000前後です。

なぜ、売れるのでしょうか。以下のことが要因かと分析しております。

- ①金属アレルギー問題
- ②18Kという付加価値
- ③上代設定

です。

①金属アレルギー問題

ここ数年、特にここ数か月の間、店頭で金属アレルギーに関するお客様のご要望が増えてませんか。

花粉症を例にとりますと同じ、アレルギーですが、
【30年大丈夫でしたが、今年からなったよ】というような声を聴きませんか？

金属アレルギーも昨日まで大丈夫な人が、いきなり今日からなるという方も多数いらっしゃいます。

金属アレルギーは個人差があるため、絶対という言葉は使用できません。
金に対して荒れる人もいれば、ニッケルに荒れない人もいるかもしれません。

その状況の中、K18ポストは一番安全という誤解が、世の中に浸透しております。
確率論から申し上げますと安全度は以下のようです。
チタン>銀>金……

樹脂ポストは？と聞かれることも多いですが、樹脂ポストは金属ではないので荒れてしまう方は、他の原因と考えるのがいいようです。
(つけっぱなしにより傷がつき、そこに雑菌が入り引き起こすなど)

K18が一番安全という、誤解とK18の付加価値が、購入していただいている要因の一つだと考えます。

②K18という付加価値

金の価格は世界共通です。
人件費の安い国でも同じです。

K18ポストだけで原価がかなり高いので、低価格均一SHOPは手を出せません。
つまり、値崩れしないということですね。

③上代設定

金相場はここ3～5年の間に、大きく上昇しました。
1グラム当たり、約¥2000から、¥5000を超えるほどまで、相場は上昇いたしました
今は¥4700台(7月上旬)です。

アクセサリ業界では、ここ3～5年で1～4回ほど上代の変更(値上げ)がありました。

そして、工場は金の在庫を持てなくなりました。
同様に問屋もK18ポストピアスの在庫を持てなくなりました。
リピートをしていても欠品が多くなります。
新商品の紹介サイクルが減ってきました。
そして、上代は上がっていく一方でした。

その現状の中で弊社は、逆の考えをもってここ数年、K18ポストの生産販売を以下のように行ってきました。

まず、メッキやさん・職人さん・工場さんと集まり、上代を上げるかどうか相談しました。上代を上げることは簡単ですが、上代が上がり店頭で売れる個数が落ちれば、我々は、困ると。

そうして、1度だけ値上げをさせていただきました。
しかも最低限です。

そして、在庫は弊社物流センターで、積み増していきました。
さらに、新商品の紹介サイクルも多くしました。

そして、台紙にも、差別化のため刷新しました。

その結果、弊社からご購入いただいていた既存のお客様は発注が増え、
更には、新規に発注をいただくお店様が急増していきました。

その回転率は90%~100%を超えるほどです。
(受注生産ではなく、在庫を持った数字です)

つまり、生産し、在庫を持った分だけ売れていく状態です。

売れすぎていて、欠品を起こし、お客様のご迷惑おかけすることもございましたが、
現在では生産・管理体制を見直し、改善されてきました。

世の中の逆を行った発想が、お客様に受け入れていただけたのかもしれませんが。

是非、K18ポストピアス、ご検討ください。



[戻る](#)